

「中部圏における地域間交易のすがた～愛知県を基軸として～」

財団法人中部産業・地域活性化センター
経済分析・応用チーム研究員 野崎道哉

概要

2011（平成23）年3月に当財団が公表した『中部圏地域間産業連関表（2005年版）』（以下「中部圏表」という）は、経済波及効果などを計測するツールとしてだけでなく、表そのものからも様々な情報を読みとることができる。

本稿では、同表に収められたデータから、中部広域9県の交易構造について、9県の中で最も経済規模の大きい愛知県を基軸として分析を行った。まず「Ⅰ. 中部広域9県の産業構造」で、産業別生産額構成比、特化係数を用いて、中部広域9県の産業構造を明らかにし、「Ⅱ. 地域間交易構造の計量的な把握」では、地域間産業連関表の枠組みをふり返ったうえで、地域内取引比率と対外交易比率に着目して、地域間交易構造の計量的な把握を行った。さらに、個別産業部門に着目して、中部圏内、および他地域との交易構造を追跡した。最後に、「Ⅲ. 結び」では、「中部圏表」から読みとれる地域間交易構造に関わる幾つの特徴を総括している。

Ⅰ. 中部広域9県の産業構造

（1）産業別生産額構成比

中部広域9県の産業構造の特徴を把握するため、「中部圏表」から県別の産業別生産額（全34部門）の構成比を求め、上位5部門を示したものが表1である。

表1 中部広域9県の産業別構成比の上位5部門（単位：％）

	産業	構成比		産業	構成比		産業	構成比
富山県	①商業	7.7	石川県	①商業	10.4	福井県	①電力・ガス・熱供給	10.9
	②不動産	7.1		②建設	8.9		②建設	9.6
	③建設	6.8		③一般機械	7.5		③商業	8.0
	④化学製品	6.2		④医療・保健・社会保障・介護	7.0		④電子部品	5.3
	⑤非鉄金属	5.9		⑤情報通信	6.2		⑤不動産	5.3
長野県	①不動産	8.3	岐阜県	①商業	8.1	静岡県	①輸送機械	13.8
	②対個人サービス	7.6		②建設	7.6		②商業	6.5
	③商業	7.2		③輸送機械	7.0		③建設	6.2
	④情報・通信機器	6.6		④不動産	6.7		④不動産	5.5
	⑤建設	6.3		⑤医療・保健・社会保障・介護	5.8		⑤対個人サービス	4.7
愛知県	①輸送機械	21.1	三重県	①輸送機械	11.4	滋賀県	①一般機械	9.2
	②商業	10.9		②化学製品	7.2		②不動産	7.3
	③不動産	5.5		③電子部品	6.6		③その他の製造工業製品	7.0
	④対事業所サービス	5.1		④石油・石炭製品	6.3		④建設	7.0
	⑤一般機械	4.7		⑤建設	6.1		⑤輸送機械	6.8

このなかで際立って構成比が大きいのは、愛知県の「輸送機械」（21.1％）であり、次いで静岡県の「輸送機械」（13.8％）、三重県の「輸送機械」（11.4％）、福井県の「電力・ガス・熱供給」（10.9％）、愛知県の「商業」（10.9％）の順となっている。

ここからも中部地域、とくに愛知県・静岡県・三重県を中心に自動車産業が集積していることが確認で

きる。

(2) 特化係数を用いた産業構造分析

ここで用いる「特化係数」(Location Quotients : LQ) とは、地域分析において、全国との比較をして産業構造がどの分野に偏っているかを表わすもので、つぎのように定義される。

$$\text{「特化係数」} = \frac{\text{地域の産業別構成比}}{\text{全国の産業別構成比}}$$

ある産業の地域におけるウェイトを、その産業の全国におけるウェイトで除して求めることから、この数値が大きいほど、その地域ではその産業に特化していると考えられる。

例えば、福井県の繊維産業を例にとり、特化係数の計算過程を見てみる。

$$\begin{aligned} \text{福井県の繊維産業の特化係数} &= \text{地域の産業別構成比}(\%) \div \text{全国の産業別構成比}(\%) \\ &= 4.39 \div 0.45 = 9.74 \end{aligned}$$

各県ごとの産業における「特化係数」の上位5つまでをしめしたのが表2である。

表2 中部広域9県の「特化係数」の上位5部門

	産業	係数		産業	係数		産業	係数
富山県	①非鉄金属	7.80	石川県	①繊維製品	3.43	福井県	①繊維製品	9.74
	②金属製品	3.36		②一般機械	2.39		②電力・ガス・熱供給	5.67
	③電子部品	2.77		③水道・廃棄物処理	1.88		③精密機械	3.20
	④鉱業	2.43		④電子部品	1.65		④電子部品	3.16
	⑤パルプ・紙・木製品	2.30		⑤その他の公共サービス	1.56		⑤非鉄金属	2.47
長野県	①情報・通信機器	5.87	岐阜県	①窯業・土石製品	3.61	静岡県	①電気機械	2.85
	②精密機械	4.46		②繊維製品	3.26		②パルプ・紙・木製品	2.71
	③電子部品	3.76		③パルプ・紙・木製品	2.37		③輸送機械	2.53
	④電気機械	2.10		④金属製品	2.12		④精密機械	1.87
	⑤鉱業	2.01		⑤鉱業	2.01		⑤非鉄金属	1.82
愛知県	①輸送機械	3.86	三重県	①電子部品	3.99	滋賀県	①窯業・土石製品	4.28
	②一般機械	1.50		②石油・石炭製品	3.63		②電気機械	3.43
	③その他の製造工業製品	1.44		③非鉄金属	2.87		③一般機械	2.94
	④窯業・土石製品	1.38		④化学製品	2.54		④繊維製品	2.75
	⑤繊維製品	1.36		⑤窯業・土石製品	2.35		⑤その他の製造工業製品	2.67

表2を見ると、表1で見られた金額ベースの構成比とは異なった様相が見えてくる。なかでも際立って「特化係数」が大きい(つまり、他地域に比べて当該産業がその地域に集中している度合いが大きい)のは、福井県の「繊維製品」(9.74)であり、これに次ぐのが富山県の「非鉄金属」(7.80)、長野県の「情報・通信機器」(5.87)と福井県の「電力・ガス・熱供給」(5.87)となっている。

一方、愛知県は「モノづくり」に特化した生産構造である、とよく言われているが、「特化係数」の上位3部門は、「輸送機械」(3.86)、「一般機械」(1.50)、「その他の製造工業製品」(1.44)であり、すべての産業部門の「特化係数」を表わした図1を見て分かるとおおり、「輸送機械」以外はむしろバランスのとれた産業構造となっている。

ここでは、単純化のために、富山県の「非鉄金属」、愛知県の「商業」、愛知県の「輸送機械」などの「個別産業部門」に着目し、「地域別の生産額構成比」（上段の円グラフ）を、「非鉄金属、商業、輸送機械の全国生産額構成比」（下段の円グラフ）で割ったものを、特化係数として棒グラフで示している。

なお、中部広域9県の各産業別の「特化係数」を計測したすべての結果を〈参考資料1〉として、本稿の巻末に添付しているので、参照されたい。

富山県の「非鉄金属」（特化係数=7.80）のように、その県内生産額の構成比（5.90％）がそれほど大きくなくても、全国における当該産業部門の生産額構成比が小さければ、その産業部門の「特化係数」は大きくなる。また、愛知県の「商業」（特化係数=0.995）のように、その県内生産額の構成比(10.88％)が全国の生産額構成比(10.93％)とほぼ等しい場合には、特化係数は1に近い値をとる。他方、愛知県の「輸送機械」（特化係数=3.86）のように、その県内生産額の構成比（21.1％）が大きくても、その上位集団（全国値など）の構成比と比べてそれほど大きくなければ、その産業部門の「特化係数」は（相対的に）小さくなる。

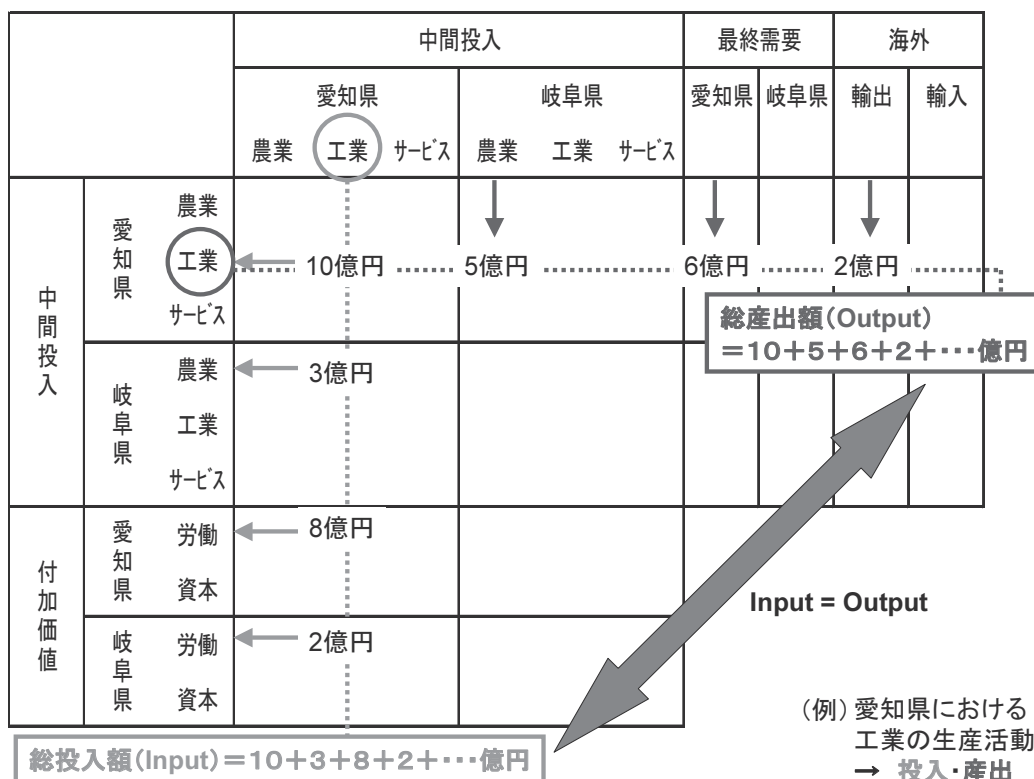
II. 地域間交易構造の計量的な把握

(1) 地域間産業連関表の枠組み

地域間の交易構造を明らかにする前に、基礎的なデータベースとしての「地域間産業連関表」の枠組みについて、改めてふり返っておくことにする。

「産業連関表」とは、経済活動の様相を、産業間の相互連関による統計数値の見取図としてまとめられたものであり、それは図3のように示される。

図3 地域間産業連関表の枠組み



まず、表の数字を、ヨコの「行」に沿って読むと、各生産物の販路構成（産出の配分構成）がわかる。これをさらに補足すると、それは2つの部分に大別され、各産業部門に原材料などの中間生産物として売られた「中間需要」による部分と、消費、投資、輸出などの最終生産物として売られた「最終需要」による部分とが、各マス目ごとに示されている。

また、図3の数字を、タテの「列」に沿って読むと、各部門がその製品を生産するために要した費用構成（投入の配分構成）がわかる。さらに、これも2つの部分に大別され、各産業部門が他の諸産業から購入された原材料などの「中間投入」の部分と、雇用者所得、営業余剰などの「付加価値」による部分とが、各マス目ごとに示されている。

したがって、「産業連関表」の見方の要点として、ヨコの「行」とタテの「列」とによる2側面の組み合わせによる表示にその最大の特徴があり、しかもタテとヨコの合計がつねにバランスするように作成されているのである。

「中部圏表」は中部広域9県から構成されており、しかも各県ごとに産業中分類の95部門から構成されている。本稿巻末にある〈参考資料2〉は、95部門で作成された「中部圏表」を1部門に集約し、各県・地域ごとに生産額、中間投入、付加価値、最終需要、輸出・輸入を記述したものである。

（2）地域間交易構造の解明

（ア）地域間取引行列

中部圏の地域間交易構造を解明するために、各地域の各産業部門ごとの生産額を1つの部門に集約して、「（1）地域間産業連関表の枠組み」で説明した中間需要と域内最終需要との合計で表される地域間取引額を示したのがつぎの表4である。

表4（A） 地域間取引行列（単位：億円）

地域間取引（中間需要＋域内最終需要）

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国	合計
富山県	64,649	341	93	199	110	416	731	137	107	21,564	88,347
石川県	300	68,068	396	134	80	771	928	102	85	10,517	81,381
福井県	46	249	47,149	185	43	1,380	746	245	355	11,984	62,384
長野県	129	186	76	123,288	113	1,006	1,607	269	190	38,403	165,266
岐阜県	172	193	128	517	107,211	1,276	7,144	458	216	22,830	140,145
静岡県	328	443	223	801	715	193,699	13,417	1,679	690	121,450	333,444
愛知県	1,481	1,508	1,062	2,760	6,554	12,440	511,424	6,423	2,208	186,045	731,905
三重県	144	262	147	1,090	1,233	1,339	8,074	119,140	780	45,799	178,009
滋賀県	165	292	387	241	177	760	2,109	549	63,983	44,211	112,874
他全国	19,869	21,141	12,470	42,200	23,388	109,530	179,243	56,378	42,354	7,306,964	7,813,537
合計	87,283	92,682	62,132	171,415	139,624	322,617	725,424	185,380	110,967	7,809,766	9,707,291

表4（A）の地域間取引行列の見方を説明する。タテの列は、ある地域が自地域を含むすべての地域から購入した財・サービスの金額を示しており、各列の合計はある地域が自地域を含むすべての地域から購入した財・サービスの金額の合計を意味している。例えば、愛知県が静岡県から購入した金額は13,417億円であり、愛知県が自地域を含むすべての地域から購入した金額の合計は、725,424億円である。

ヨコの行は、ある地域が他の地域に販売した金額を示しており、各行の合計はある地域が自地域を含むすべての地域に販売した財・サービスの金額の合計を意味している。例えば、愛知県が岐阜県に販売した金額の合計は6,554億円であり、愛知県が自地域を含むすべての地域に販売した金額の合計は731,905億円である。

表4(B) 販売(移出)ベースでの地域間交易比率

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国	合計
富山県	73.18%	0.39%	0.11%	0.23%	0.12%	0.47%	0.83%	0.15%	0.12%	24.41%	100.00%
石川県	0.37%	83.64%	0.49%	0.16%	0.10%	0.95%	1.14%	0.13%	0.10%	12.92%	100.00%
福井県	0.07%	0.40%	75.58%	0.30%	0.07%	2.21%	1.20%	0.39%	0.57%	19.21%	100.00%
長野県	0.08%	0.11%	0.05%	74.60%	0.07%	0.61%	0.97%	0.16%	0.11%	23.24%	100.00%
岐阜県	0.12%	0.14%	0.09%	0.37%	76.50%	0.91%	5.10%	0.33%	0.15%	16.29%	100.00%
静岡県	0.10%	0.13%	0.07%	0.24%	0.21%	58.09%	4.02%	0.50%	0.21%	36.42%	100.00%
愛知県	0.20%	0.21%	0.15%	0.38%	0.90%	1.70%	69.88%	0.88%	0.30%	25.42%	100.00%
三重県	0.08%	0.15%	0.08%	0.61%	0.69%	0.75%	4.54%	66.93%	0.44%	25.73%	100.00%
滋賀県	0.15%	0.26%	0.34%	0.21%	0.16%	0.67%	1.87%	0.49%	56.68%	39.17%	100.00%
他全国	0.25%	0.27%	0.16%	0.54%	0.30%	1.40%	2.29%	0.72%	0.54%	93.52%	100.00%

表4(C) 購入(移入)ベースでの地域間交易比率

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国
富山県	74.07%	0.37%	0.15%	0.12%	0.08%	0.13%	0.10%	0.07%	0.10%	0.28%
石川県	0.34%	73.44%	0.64%	0.08%	0.06%	0.24%	0.13%	0.05%	0.08%	0.13%
福井県	0.05%	0.27%	75.88%	0.11%	0.03%	0.43%	0.10%	0.13%	0.32%	0.15%
長野県	0.15%	0.20%	0.12%	71.92%	0.08%	0.31%	0.22%	0.14%	0.17%	0.49%
岐阜県	0.20%	0.21%	0.21%	0.30%	76.79%	0.40%	0.98%	0.25%	0.20%	0.29%
静岡県	0.38%	0.48%	0.36%	0.47%	0.51%	60.04%	1.85%	0.91%	0.62%	1.56%
愛知県	1.70%	1.63%	1.71%	1.61%	4.69%	3.86%	70.50%	3.46%	1.99%	2.38%
三重県	0.17%	0.28%	0.24%	0.64%	0.88%	0.41%	1.11%	64.27%	0.70%	0.59%
滋賀県	0.19%	0.31%	0.62%	0.14%	0.13%	0.24%	0.29%	0.30%	57.66%	0.57%
他全国	22.76%	22.81%	20.07%	24.62%	16.75%	33.95%	24.71%	30.41%	38.17%	93.56%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

表4(B)は、地域間交易額を、財・サービスの販売(移出)の側から評価した地域間交易の相対比率を示したものである。ヨコの行は、ある地域が自地域を含むすべての地域に財・サービスを販売した金額の相対比率であり、各行の合計は100%になる。

愛知県を例にとって説明すると、愛知県が岐阜県に対して全体の販売金額のうち0.9%を販売したことがわかる。

表4(C)は、地域間交易額を財・サービスの購入(移入)の側から評価した地域間交易の相対比率を示したものである。タテの列は、ある地域が自地域を含むすべての地域から財・サービスを購入した金額の相対比率であり、各列の合計は100%になる。

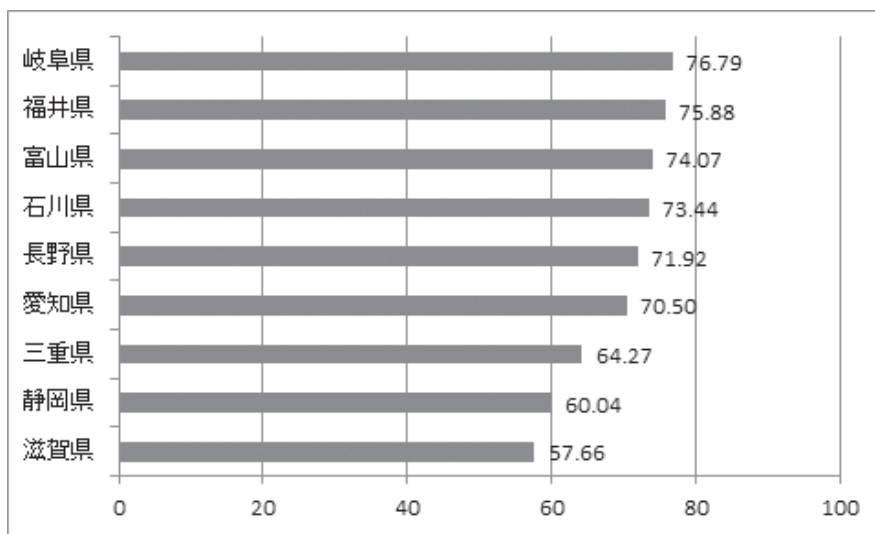
愛知県を例にとって説明すると、愛知県が財・サービスの購入額の総額のうち1.85%を静岡県から購入したことがわかる。

(イ) 自地域内取引比率

表4(A)、表4(B)、表4(C)から、中部広域9県はすべての県について、その自地域内取引の割合が大きいということである。自地域内取引比率はいずれも50%を超えている。

図4は表4(C)から各県ごとの自地域内取引比率を表したものである。ここで移入ベースの数値を採用したのは、「中部圏表」では、地域間交易係数を移入ベースで作成しているからである。

図4 中部広域各県の自地域内取引比率（％）



(ウ) 自地域内取引を除いた地域間取引行列

また、さらに地域内の取引に焦点をあてて分析するため、表4(A)の地域間取引行列から自地域内取引を控除したのが表4(D)である。タテの列は、ある地域が自地域を除くすべての地域から購入した財・サービスの金額を示しており、各列の合計は、ある地域が自地域を除くすべての地域から購入した財・サービスの金額の合計を意味している。ヨコの行は、ある地域が自地域を除くすべての地域に販売した財・サービスの金額を意味しており、各行の合計は、ある地域が自地域を除くすべての地域に販売した財・サービスの金額の合計を意味している。

表4(D) 自地域内取引を除いた地域間取引行列（単位：億円）

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国	合計
富山県		341	93	199	110	416	731	137	107	21,564	23,698
石川県	300		396	134	80	771	928	102	85	10,517	13,313
福井県	46	249		185	43	1,380	746	245	355	11,984	15,235
長野県	129	186	76		113	1,006	1,607	269	190	38,403	41,978
岐阜県	172	193	128	517		1,276	7,144	458	216	22,830	32,934
静岡県	328	443	223	801	715		13,417	1,679	690	121,450	139,745
愛知県	1,481	1,508	1,062	2,760	6,554	12,440		6,423	2,208	186,045	220,481
三重県	144	262	147	1,090	1,233	1,339	8,074		780	45,799	58,869
滋賀県	165	292	387	241	177	760	2,109	549		44,211	48,891
他全国	19,869	21,141	12,470	42,200	23,388	109,530	179,243	56,378	42,354		506,573
合計	22,634	24,614	14,983	48,127	32,413	128,918	214,000	66,240	46,984	502,802	1,101,717

表4(E) 販売（移出）ベースでの対外交易比率

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国	合計
富山県		1.44%	0.39%	0.84%	0.47%	1.75%	3.08%	0.58%	0.45%	90.99%	100.00%
石川県	2.26%		2.97%	1.00%	0.60%	5.79%	6.97%	0.77%	0.64%	79.00%	100.00%
福井県	0.30%	1.63%		1.22%	0.28%	9.06%	4.90%	1.61%	2.33%	78.66%	100.00%
長野県	0.31%	0.44%	0.18%		0.27%	2.40%	3.83%	0.64%	0.45%	91.48%	100.00%
岐阜県	0.52%	0.58%	0.39%	1.57%		3.88%	21.69%	1.39%	0.66%	69.32%	100.00%
静岡県	0.23%	0.32%	0.16%	0.57%	0.51%		9.60%	1.20%	0.49%	86.91%	100.00%
愛知県	0.67%	0.68%	0.48%	1.25%	2.97%	5.64%		2.91%	1.00%	84.38%	100.00%
三重県	0.25%	0.45%	0.25%	1.85%	2.10%	2.27%	13.72%		1.32%	77.80%	100.00%
滋賀県	0.34%	0.60%	0.79%	0.49%	0.36%	1.55%	4.31%	1.12%		90.43%	100.00%
他全国	3.92%	4.17%	2.46%	8.33%	4.62%	21.62%	35.38%	11.13%	8.36%		100.00%

表4(F) 購入(移入)ベースでの対外交易比率

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国
富山県		1.38%	0.62%	0.41%	0.34%	0.32%	0.34%	0.21%	0.23%	4.29%
石川県	1.33%		2.64%	0.28%	0.25%	0.60%	0.43%	0.15%	0.18%	2.09%
福井県	0.20%	1.01%		0.39%	0.13%	1.07%	0.35%	0.37%	0.76%	2.38%
長野県	0.57%	0.76%	0.51%		0.35%	0.78%	0.75%	0.41%	0.40%	7.64%
岐阜県	0.76%	0.78%	0.86%	1.07%		0.99%	3.34%	0.69%	0.46%	4.54%
静岡県	1.45%	1.80%	1.49%	1.67%	2.20%		6.27%	2.53%	1.47%	24.15%
愛知県	6.55%	6.13%	7.09%	5.73%	20.22%	9.65%		9.70%	4.70%	37.00%
三重県	0.64%	1.07%	0.98%	2.27%	3.81%	1.04%	3.77%		1.66%	9.11%
滋賀県	0.73%	1.19%	2.59%	0.50%	0.55%	0.59%	0.99%	0.83%		8.79%
他全国	87.78%	85.89%	83.22%	87.68%	72.16%	84.96%	83.76%	85.11%	90.15%	
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

表4(E)は、自地域内取引を除いた地域間取引額(対外交易額)を、財・サービスの販売(移出)の側から評価した相対比率を示したものである。ヨコの行は、ある地域が自地域を除くすべての地域に財・サービスを販売した金額の相対比率であり、各行の合計は100%になる。

表4(F)は、自地域内取引を除いた地域間取引額を、財・サービスの購入(移入)の側から評価した相対比率を示したものである。タテの列は、ある地域が自地域を除くすべての地域から財・サービスを購入した金額の相対比率であり、各列の合計は100%になる。

(エ) 愛知県と他県との取引構造

表4(D)、表4(E)、表4(F)から、中部圏の中で愛知県に対して高い対外交易比率を有しているのは、岐阜県(移出比率:21.69%、移入比率:20.22%)、三重県(移出比率:13.72%、移入比率:9.70%)、静岡県(移出比率:9.60%、移入比率:9.65%)ということがわかる。

愛知県と他県との取引構造を分析するため、表4(E)、表4(F)から愛知県を基軸とした数値のみを取り出したのが、つぎの表6(A)、表6(B)であり、図式化したものが図5である。

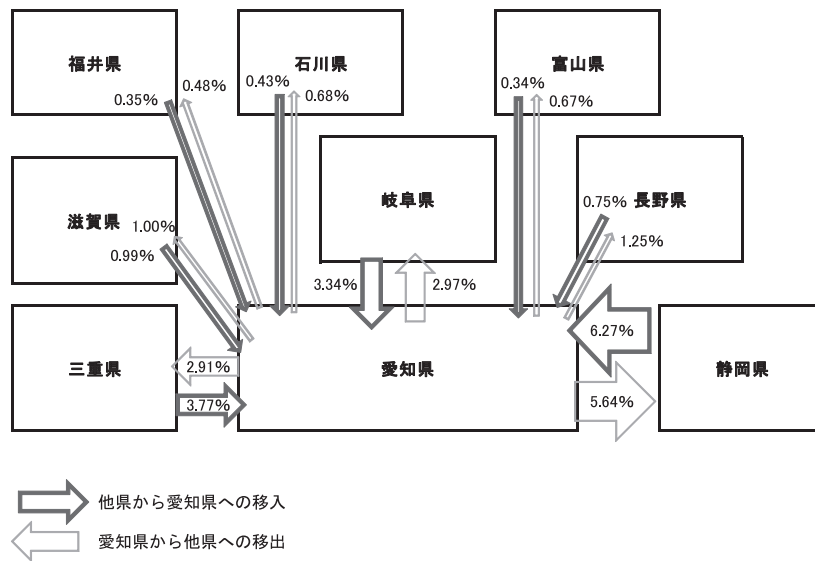
表6(A) 販売(移出)ベースの愛知県を基軸とした対外交易比率

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国	合計
愛知県	0.67%	0.68%	0.48%	1.25%	2.97%	5.64%		2.91%	1.00%	84.38%	100.00%

表6(B) 購入(移入)ベースの愛知県を基軸とした対外交易比率

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国	合計
愛知県	0.34%	0.43%	0.35%	0.75%	3.34%	6.27%		3.77%	0.99%	84.38%	100.00%

図5 愛知県を基軸とした対外交易比率



(3) 個別産業部門における交易構造

以上、これまでの中部広域9県間の交易構造の計量的な把握では、主として、その構成地域である各県ごとの「総体」（ないし「県内総生産額」といった集計された「総額」）としての経済的な相互依存関係に準拠したものであったが、データベースとしての「中部圏表」では、各県ごとの「総体」としての情報の提供のみならず、さらにその構成部門である各産業部門について、地域間の相互依存関係に関わるより詳細な情報の提供も可能である点に、その大きな特徴がある。

そこで、中部圏内の代表的な産業部門である愛知県の「輸送機械」、「一般機械」に限定して情報の読み取りを行う。

読み取りの方法は、愛知県の輸送機械部門、愛知県の一般機械部門が、他県・他地域の全ての産業部門に対して販売した移輸出、および愛知県の輸送機械部門、愛知県の一般機械部門が、他県・他地域の全ての産業部門から購入した移輸入の金額を検討し、各県との取引金額の最も大きい産業部門との交易構造を抽出した。

(ア) 愛知県の輸送機械

表7は、愛知県の「輸送機械」（地域内生産額構成比21.2%）に限定して、その産業がどのような地域間交易構造を有しているのかについて表したものである。

表7 愛知県の輸送機械の他地域との交易構造

	単位:百万円	
	移輸出	移輸入
富山県 輸送機械	6,926	5,367
石川県 輸送機械	3,243	2,697
福井県 輸送機械	3,963	4,297
長野県 輸送機械	14,661	21,747
岐阜県 輸送機械	122,032	323,034
静岡県 輸送機械	422,462	319,838
三重県 輸送機械	123,830	243,220
滋賀県 輸送機械	37,168	68,090
その他全国 輸送機械	2,313,418	1,933,970
輸出	6,230,951	
輸入		382,937
生産額	16,653,656	

愛知県の輸送機械の中部圏内および他地域への移輸出を見てみると、国内については、**その他全国**の輸送機械（2,313,418百万円）への移出が最も大きく、**静岡県**の輸送機械（422,462百万円）、**三重県**の輸送機械（123,830百万円）、**岐阜県**の輸送機械（122,032百万円）への移出が次に続いている。輸出は6,230,951百万円である。

また、愛知県の輸送機械の中部圏内および他地域からの移輸入を見てみると、国内については、**その他全国**の輸送機械（1,933,970百万円）からの移入が最も大きく、**岐阜県**の輸送機械（323,034百万円）、**静岡県**の輸送機械（319,838百万円）、**三重県**の輸送機械（243,220百万円）からの移入が次に続いている。輸入は382,937百万円である。

(イ) 愛知県の一般機械

表8は、愛知県の「一般機械」（地域内生産額構成比4.7%）に限定して、その産業がどのような地域間交易構造を有しているのかについて表したものである。

表8 愛知県の「一般機械」の他地域との交易構造

	単位:百万円	
	移輸出	移輸入
富山県 一般機械	748	2,093
石川県 一般機械	1,767	834
福井県 一般機械	1,178	144
長野県 一般機械	11,230	7,610
岐阜県 一般機械	7,337	19,769
静岡県 一般機械	12,100	18,290
三重県 一般機械	10,052	7,257
滋賀県 一般機械	859	4,779
その他全国 一般機械	428,909	436,782
輸出	930,367	
輸入		254,324
生産額	3,706,957	

愛知県の一般機械の中部圏内および他地域への移輸出を見てみると、国内については、**その他全国**の一般機械（428,909百万円）への移出が最も大きく、**静岡県**の一般機械（12,100百万円）、**長野県**の一般機械（11,230百万円）、**三重県**の一般機械（10,052百万円）、**岐阜県**の一般機械（7,337百万円）への移出が次に続いている。輸出は930,367百万円である。

また、愛知県の一般機械の中部圏内および他地域からの移輸入を見てみると、国内については、**その他全国**の一般機械（436,782百万円）からの移入が最も大きく、**岐阜県**の一般機械（19,769百万円）、**静岡県**の一般機械（18,290百万円）、**三重県**の一般機械（7,610百万円）からの移入が次に続いている。輸入は254,324百万円である。

Ⅲ. 結び

本稿では、中部広域9県の中で最も経済規模の大きい愛知県を基軸において地域間の取引関係を分析してきた。そこで改めて明らかとなったのは以下の点である。

- (1) 中部広域9県の中では、愛知県は、三重県、岐阜県、静岡県の3県との経済的結びつきが強い。
- (2) 上記の3県に次いで愛知県との経済的結びつきが強いのは、長野県、滋賀県である。
- (3) 富山県、石川県、福井県の北陸3県と愛知県との経済的結びつきは、他の中部各県と比較すると、相対的に弱い。

今後の分析上の課題としては、「中部圏表」は各県の地域内表を基礎として作成されているため、取引構造の把握も県単位でしか行えないという限界がある。今後、より詳細な地域間取引構造の分析を行うためには、追加的な調査を行うことにより各県の地域内表の小ブロック分割を行っていく必要がある。

また、投入係数の固定性などの仮定を導入することにより、データベースとして構築された同表に基づく多様な経済分析を試みることができる。この点については、稿を改めて論究することにしたい。

《参考文献》

財団法人中部産業・地域活性化センター（2011）『中部圏地域間産業連関表（2005年版）～中部圏の地域経済構造～』

山田光男（2010）「東海3県地域間産業連関表の作成とその地域構造」『中部圏研究』Vol.170

山田光男・内田俊宏（2011）「中部圏地域間産業連関表の今後の活用方策」『中部圏研究』Vol.176

《参考資料》

参考資料1 地域別産業部門別の「特化係数」(ただし、太字は1より大きい数値)

	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	他全国
01 農林水産業	0.90483	0.95111	0.86820	1.51002	0.90151	0.73461	0.38524	0.93116	0.59015	1.07539
02 鉱業	2.43372	1.19223	1.15195	2.00386	2.00575	0.48077	0.26161	1.08668	0.53784	1.04304
03 飲食料品	0.59680	1.00685	0.50500	1.01502	0.69833	1.80986	0.67478	0.96120	0.90229	1.01351
04 繊維製品	1.76138	3.43301	9.74487	0.42067	3.26386	0.79490	1.36425	0.76564	2.74976	0.81760
05 パルプ・紙・木製品	2.29670	1.03476	1.31429	0.73247	2.36637	2.70681	0.76244	0.75921	1.35650	0.91252
06 化学製品	2.19749	0.51573	1.37091	0.26003	0.75613	1.20649	0.47670	2.54263	1.56989	1.00940
07 石油・石炭製品	0.90934	0.03325	0.03706	0.02739	0.03427	0.03773	0.37640	3.63102	0.03873	1.11804
08 窯業・土石製品	1.26203	0.90968	1.62414	0.79395	3.61284	0.68308	1.37946	2.35207	4.27728	0.84499
09 鉄鋼	0.78360	0.12877	0.09009	0.07680	0.33194	0.19789	1.29671	0.20633	0.23485	1.08656
10 非鉄金属	7.79531	0.54351	2.47358	0.68945	0.84676	1.82348	0.89475	2.86592	1.65706	0.84609
11 金属製品	3.36001	0.99383	1.07120	0.94854	2.11762	1.03947	1.35037	1.14366	2.13710	0.89535
12 一般機械	1.69827	2.39008	0.60070	1.77175	1.57521	1.19982	1.50006	1.69340	2.94443	0.84770
13 電気機械	0.37285	0.58720	1.29451	2.09676	1.18380	2.85700	1.18599	2.20091	3.43126	0.81658
14 情報・通信機器	0.08628	0.22874	0.22874	5.86732	1.69563	1.74873	1.09709	1.22749	0.80197	0.84543
15 電子部品	2.76853	1.64691	3.16102	3.76229	1.22858	0.38778	0.77988	3.98612	1.93878	0.85665
16 輸送機械	0.27370	0.30935	0.22618	0.39946	1.22605	2.53031	3.86150	2.08187	1.25025	0.64199
17 精密機械	0.18606	0.31928	3.20348	4.45860	0.52013	1.87179	0.72004	0.09048	1.84906	0.92952
18 その他の製造工業製品	1.47934	0.85876	1.10237	0.76104	1.57212	1.61523	1.44442	1.39791	2.66551	0.88340
19 建設	1.04534	1.37044	1.47956	0.96604	1.16099	0.95129	0.74354	0.94225	1.07233	1.01805
20 電力・ガス・熱供給業	1.29951	1.37189	5.66904	1.18405	1.01326	0.91987	0.86000	1.12654	0.10389	0.97910
21 水道・廃棄物処理	0.97335	1.88452	0.99515	1.03537	0.96381	0.90057	0.78557	0.85180	0.87129	1.02234
22 商業	0.70622	0.94915	0.72720	0.65925	0.74374	0.59831	0.99518	0.43222	0.43915	1.05802
23 金融・保険	0.86036	1.06193	0.88575	0.70735	0.91897	0.84777	0.70273	0.65880	0.75241	1.05844
24 不動産	1.04878	0.70605	0.77351	1.21926	0.97761	0.81138	0.80275	0.73050	1.07013	1.03359
25 運輸	0.63656	0.74455	0.81595	0.65432	0.89890	0.89121	0.84111	0.65174	0.64233	1.05230
26 情報通信	0.40638	1.31369	0.54180	0.60761	0.49821	0.45072	0.60628	0.39517	0.35979	1.11288
27 公務	0.94844	1.19826	0.76578	0.87956	1.02175	0.66952	0.54808	0.62537	0.76287	1.07552
28 教育・研究	0.94024	0.92703	0.95305	1.09992	0.98794	1.02116	0.86245	0.49524	1.19357	1.02169
29 医療・保健・社会保障・介護	0.98859	1.36461	1.01352	1.02442	1.11482	0.73213	0.66070	0.73981	0.75651	1.04959
30 その他の公共サービス	1.39639	1.55999	1.63418	1.57920	1.34456	0.84964	0.51149	1.05003	1.45551	1.01378
31 対事業所サービス	0.53463	0.82435	0.60435	0.84198	0.60542	0.60639	0.77417	0.36970	0.37823	1.08535
32 対個人サービス	0.78738	1.07496	0.89712	1.42756	0.98412	0.87643	0.72474	0.70721	0.67526	1.03848
33 事務用品	1.08447	1.18228	0.99976	1.04013	1.12644	0.92647	0.87506	0.97857	0.86743	1.01238
34 分類不明	1.31156	0.87350	1.05807	1.16436	1.22355	1.54285	0.72106	1.14226	0.95238	0.99159

